

事務事業名		佐野図書館維持管理事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	生涯学習部	担当課	生涯学習課
	政策	2 生涯にわたり学びのあるまちづくり					担当係	社会教育係	担当課長名	飯塚昭宏	
	施策	1 生活を豊かにする生涯学習の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 学習の場の提供					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	14691	一般	10	4	3	佐野図書館維持管理事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和58年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市図書館条例					
	実施方法		施設維持管理事業(市主体)		リーディングプロジェクト		該当なし		該当なし		
	重点課題		該当なし		市長マニフェスト		該当なし		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成24年度実績(平成24年度に行った主な活動内容)							
図書館施設の運用及び維持管理のため、臨時嘱託員報酬、光熱水費、通信運搬費、業務委託料、清掃委託料、保守委託料等の業務を行っている。			図書館施設の運用及び維持管理のため、臨時嘱託員報酬、光熱水費、通信運搬費、業務委託料、清掃委託料、保守委託料等の業務を行った。							
活動指標			単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)		
修繕件数			件	9	14	8	10			
図書館施設点検等業務委託件数			件	8	8	8	8			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
① 図書館入館者 ② 図書館施設・設備			対象指標		単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)
入館者数(佐野)			人	192,497	190,591	192,558	152,775			
図書館延床面積			m	3,042	3,042	3,042	3,042			
図書館施設点検等業務委託件数			箇所	8	8	8	8			
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標		単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)
① 安全で快適に図書館の施設を利用できる。 ② 安全で良好に図書館の施設を維持できる。			施設維持管理上の不具合・トラブル件数		件	10	14	8	10	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
生涯学習を行う場が充実している。			上位成果指標		単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)
入館者数			人	296,689	292,792	295,712	260,018			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	111	139	117	107				
	一般財源	千円	32,418	29,134	27,989	31,545				
	事業費計(A)	千円	32,529	29,273	28,106	31,652				
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報酬	6,307	報酬	7,978	報酬	8,491	報酬	10,475
			共済費	1,278	共済費	1,202	共済費	1,295	共済費	1,608
			賃金	3,528	賃金	143	賃金	168	賃金	266
			需用費	7,177	需用費	8,033	需用費	7,122	需用費	8,831
			役務費	1,015	役務費	919	役務費	973	役務費	949
委託料			11,540	委託料	9,391	委託料	8,466	委託料	8,102	
使用料及び賃借料			1,675	使用料及び賃借料	1,595	使用料及び賃借料	1,578	使用料及び賃借料	1,421	
公課費	9	負担金・補助及び交付金	12	負担金・公課費	13					
人件費	人	3	3	3	3					
のべ業務時間	時間	864	882	900	900					
人件費計(B)	千円	3,405	3,577	3,631	3,609	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	35,934	32,850	31,737	35,261	0				

事務事業名	佐野図書館維持管理事業	担当部	生涯学習部	担当課	生涯学習課	担当係	社会教育係
-------	-------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和26年図書館条例の制定に伴い市立図書館を設置し、開館した。昭和58年には、大蔵地内に新図書館を建設したと同時に業務が開始された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	開館以来28年経過し、施設の老朽化が進んでおり、施設の修繕箇所も増加している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	図書館の南側の駐輪場及び中庭を壊して、駐車場を設置したら良いのではという意見がある。(平成22年12月議会)

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取り組み

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取り組み
やり方改善(成果向上の見直し)	指定管理者制度導入の手続を行った。
やり方改善(コストの見直し)	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	①安全で快適に図書館の施設を利用できる。②安全で良好に図書館施設を維持できるということは学習の場の提供につながっている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市民が安心して図書館を利用するため、市が維持管理を行なうことは、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	意図「安全で快適に図書館の施設を利用できる。安全で良好に図書館の施設を維持できる」ので妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	指定管理者制度を導入することで、専門職員を増やすことなどにより、利用者のサービス向上につなげられる可能性がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	人件費の削減余地がある	理由・改善案	指定管理者制度を導入することで、人件費を削減することができる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	市の施設であり、図書館法により無料の原則があり、受益者負担はそぐわない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	図書館がある以上図書館維持管理について終了は難しい。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
やり方改善(成果向上の見直し)(有効性④の結果) 〃(効率性⑥の結果) 〃 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 指定管理者制度を導入することで、サービスの向上と経費削減を図る。	廃止・休止の場合は、記入不要×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			×	低下		×	×	指定管理者制度の導入を平成25年度から実施することで決定し、その移行に向け準備中である。
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上	○																							
	維持			×																					
	低下		×	×																					